

# R.F.C.M Heartful Report

リスク・ファイナンシャル・カウンセリング・マネジメントのハートフル・レポート====2014年2月号

#### ◆恩義を忘れ、私欲を貪り、人と呼べるか？

「事業再生」や「事業承継」の業務を進めて  
いる中で、時々思い出すのが戦国時代の日本一  
の名将と言われた真田幸村が言ったとされる  
「恩義を忘れ、私欲を貪り、人と呼べるか」と  
いう言葉です。

真田家は、関ヶ原の戦いの時に東軍(徳川家康)と西軍(豊臣秀吉)の双方から誘いを受けたが、豊臣秀吉に恩義を感じる父の昌幸と幸村は西軍に、徳川家康の養女(本多忠勝の娘)を妻にしている兄の信幸は東軍につくことになった。

そのとき、真田幸村は大坂冬の陣の和睦の際に徳川家康から信濃一国を提示され味方に付くよう誘われた時、豊臣秀吉への忠義をまもり、家康に対して言った言葉とされているようです。

長引く平成不況の流れで経営が厳しくなった時、更に打撃となつたリーマンショックの時、金融機関からの新規融資はストップし、『金融円滑化法案』が施行されたとはいふものの、金融機関に対して「元本返済の猶予願い」の嘆願書類を提出しても、金利の支払だけは止めることはできない。従業員の給料カット、大手ノンバンクなどからの短期融資や手形の割引など、企業が生き残るためにあらゆる手段を講じて何とか切り抜けてきた企業の数は、決して少なくはなかつた。

あの先行きが真っ暗で戦々恐々としていた時、給料カットを協力してくれた従業員、短期融資や手形割引を協力してくれた金融機関などに対しての『恩義』を忘れて、回復してきた余裕資金を懐に暖めるようなことはしていないだろうと思うが、その時の『恩義』をどのような状態になった時に返すべきなのかを忘れないように、しっかりと記憶と記録に留めておくべきことなのでしょう。

資金繩りが回復してくると、今まで遠巻きに見ていた金融機関や途絶えていた取引先がやってきて、必ず『美味しい話』を並べ立てることだろう。

『その時の経営者が心に留めていてほしいのが、前述の『恩義を忘れ、私欲を食り……』の言葉だ。』

それは言葉や文字で示すことは簡単なことかも知れませんが、いざ実行するとなると至難の業で、いつの間にか私欲が優先し、『恩義』ある人であることを忘れ、目先にある私利私欲を満たしてくれる方策を優先して、恩義があることに気がつかないまま、経営者としての合理性に則った行動をしていることを誇るようになっていくのです。

公明正大な経営で恩義を貫く経営者！

#### ◆「公明正大」な再生企業には人が集まる！

企業再生の仕事をしていて一番やりがいがあったと感じる時は、その企業に働く従業員ひとり一人が、活き活きとした輝きを感じられる笑顔で機敏に働いている姿を確認できた時だと思っています。

再生した企業がそつある為には、経営陣が「公明正大(デスクローズ)」な経営を続け、私欲を捨てて堅実に利益を得るよう経営者の想いを語りながら従業員教育に当たるようになれば、かなり盤石な経営基盤の出来上がった企業になったと言えるでしょう。

必要なとき、必要な人材が集まるような企業になることは、広く社会に貢献できる企業になっていると言うことで、経営者冥利に尽きることです。

従業員のひとり一人の気持ちが、自分たちの職場である「再生した企業」の成長のために、積極的に社会貢献をすることの本質を知るようになれば、社員が自分の仕事に誇りをもち、仲間の仕事を理解するようになるはずです。

人材の教育が相互研鑽という形で進んでいくと、社会の環境に応じて、その時に必要な能力を發揮するようになると、いわゆる「いき話題」になつてゐる。

うになると書くわけですから、いま話題になっている「iPS細胞」や「STAP細胞」のように、必要なときに必要な能力を発揮して仕事が出来るようになるという、万能社員の集団が出来上がることにも、決して不可能なことではありません。

能力のない上司が、自分には自信がない難題の多い契約に、優秀な部下の社員を引き連れて行き、取引先との契約の折衝をさせる……、というような事も現実にある話でして、如何ともしがたい呆れた話です。そんな上司に限って失敗したときは部下のせいにするものです。

顧客が喜んでくれるからと窓口担当でもない女性従業員を取引先の接待の酒席に同席させるようなことはバブルの時代によく見かけた光景でしたが、そのような上司の常識を欠いた行動は、従業員の能力が高まるほど、「一昔前の営業」をしている会社として決していい評価はされていないでしょう。

「義」を貫き、「公明正大」な経営で社員教育に力を注ぎて企業再生を果すことで、社員の『蘇活力』が目覚め、意識が高い大きな柱となって飛躍することでしょう。言うは易し行うは難し…ですが…。



【花言葉】あなたを待つ、  
報われぬ恋、尊敬、  
です。

『スイセン』は、ヒガン  
バナ科・スイセン属の花で、  
原産地は地中海沿岸。寒さ  
にはめっぽう強く葉が枯れ  
て球根として冬は休眠。  
スイセンは在来種も含め  
て種類が多く、花の形状も  
色々あり、8 cmほどの大輪  
のものから、15 mmぐらい  
の小さなものまであり、開  
花期も12月頃から5月こ  
ろまで楽しめます。

スイセンの学名はギリシヤ  
神話に登場する美少年の名  
「ナルキッソス」。ラッ  
パ水仙のラッパの部分の形  
状にも色も形も沢山の種類  
があり、手間もかからず翌  
年も咲いてくれるので、花  
壇や鉢植えの観賞用に全国  
的に広く親しまれている花

相続は一部の富裕層の話であり自分には関係の無い問題と捉えがちの様です。しかし実は配偶者や血族関係者がいれば誰にでも発生し得る問題なのです。そこで実際にはどのような対策を講じれば良いのかを数回に分けてお伝えしています。

## 【生前贈与という選択】

前回、平成25年度の税制改正も踏まえ「相続税の増税」について触れましたが、一方、近年の増税傾向の中において「贈与税」は税率構造の緩和や優遇措置の拡大が見て取れます。これは高齢者の保有する資産を後の世代に早めに移転することにより有効活用を促し「成長と富の創出の好循環」につなげようとする政府の目的がある為です。

ところで相続税の主たる対策の1つとして「生前贈与」を活用するという方法があります。生前に贈与を行うことは、節税対策としては勿論のこと、相続時に親族間の無用な争いを回避する意味でも、検討するに値すると言えるでしょう。

尚、贈与とは個人の財産を無償で相手方に与える意思表示と相手が受諾することによって成立する契約です。現金、預貯金、有価証券、土地、家屋、貴金属、宝石、骨董品など経済的価値のある全てのものに加え、掛け金を負担しない生命保険、掛け金を負担しない定期金や年金も贈与財産の対象になります。

## 【生前贈与に生命保険を活用する】

生前贈与を行うにあたり預貯金や現金の贈与が一般的ですが、それでは折角渡したお金が意図せぬ使い方にならないか心配される方も少なくないようです。そこでお薦めしたいのが生前贈与に生命保険を活用する方法です。こうすることで大切なお金を気軽に浪費できなくなりますし、相続発生時に納税資金として支払いに充ててもよいのです。

### 『契約形態』

◇保険契約者：子 ◇被保険者：親 ◇保険金受取人：子

例えば上記の契約形態で生命保険に加入し、子供は親から贈与された現金にて生命保険料を支払います。そし

**相続は他人ごとではありません  
ファイナンシャルプランナー  
山口晶子④**

て将来、親が亡くなった時に保険金を受け取るのです。この際どのような保険を選択するかも重要なポイントです。もう保険には加入できないと仰る方もいらっしゃいますが健康に自信がない方でも有利に活用できる保険もあるのです。

## 【保険料贈与の注意点】

贈与税には基礎控除額があり、1暦年間に贈与により取得した財産の合計額が110万円以下であれば非課税となり申告の必要はありません。しかし毎年々々贈与が繰り返される「連年贈与」には注意も必要なようです。例えば毎年100万円ずつ10年間に渡って贈与を受ける場合、それが有期定期金に関する権利（10年間に渡り毎年100万円ずつの給付を受ける権利）の贈与を受けたものではなく、各年に100万円の贈与を受けたものであると税務署に確実に認めさせる必要があるということです。

公益財団法人「生命保険文化センター」による保険料贈与の注意点としては、

1. 贈与契約書の作成は毎年2通作成し、できれば公証役場で確定日付をもらう。（料金は数百円です）
2. できるだけ年間110万円を超える金額を贈与し、毎年贈与税の申告書を提出し保管しておく。
3. 毎年、贈与者（親）は受贈者（子）の銀行預金口座に現金を振込み、その口座から保険料を支払うようになる。
4. 贈与した保険料については、贈与者（親）の生命保険料控除の対象としない。

と記載されています。

相続問題の難しさは、相続財産の種類や状況、家族構成や相続に関わる各人の思いなど、個別の諸事情を勘案せずして一概に正解を導けないところにあります。いずれにせよ相続の問題は先延ばしせずに、事前に充分に考えて早めに備えておくことが大切なのです。



### 【山口晶子さん・プロフィール】

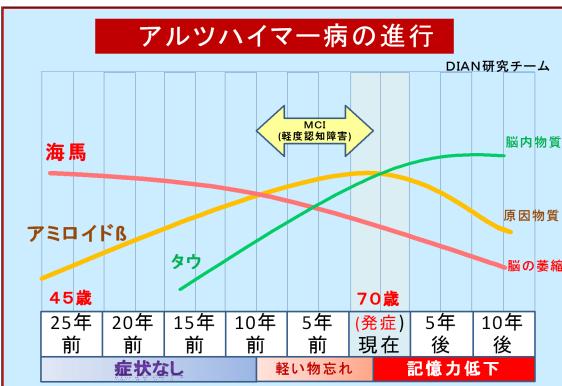
横浜市在住。株式会社RKコンサルティング所属。日本FP協会会員(AFP)。2013年度MDRT成績資格会員。神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合正会員。ライフプラン、保険、年金相談の他、セミナーでの講師も務める。

厚生労働省の調査で日本の認知症患者は2012年の時点でおよそ460万人（65歳以上の人の約8人に1人が罹患）で、その半数以上がアルツハイマー病であるといわれています。

アルツハイマー病の主因は、脳内でアミロイドβ『Aβ』と呼ばれる蛋白質の断片が蓄積され神経細胞の死に至らしめ、記憶、学習能力の低下を招くといわれています。

そして、『Aβ』は健常者でも40代から蓄積が始まるとされています。

## 気になる数字……25年前 アルツハイマー病因子の発症が始まる時期



『MCI（軽度認知障害）』と診断されてから約5年以内にその50%がアルツハイマー病を発症するという。およそ70歳前後にアルツハイマー病が顕在化すると、その25年ぐらい前にアルツハイマー病の因子である『Aβ』は発症する約25年前から脳内で発生して蓄積が始まっている？45歳頃から終活を始めるとときに自分の『Aβ』の状態を『SPECT検査』で定期的にチェック。アルツハイマー病の予防に役立てましょう。

# 中古物件に対する不安を軽くする～ホームインスペクション～

なるほど納得…不動産!! ……No. 003

株式会社ありがとう・不動産

先月は、中古物件に対する保険、既存住宅瑕疵担保保険をご紹介し、加入時には、住宅検査があるとご説明しました。このような第三者による住宅の品質評価は、既存住宅瑕疵担保保険加入に関係なく、住宅を購入される際にご検討いただくことをお勧めしています。

住宅を解体して建てるを繰り返してきた日本も、環境保全や人口減少の観点から、増加傾向にある空き家をもっと流通させるよう工夫しようという流れになってきました。そこで、2013年6月に国土交通省が『既存住宅インスペクション・ガイドライン』(<http://www.mlit.go.jp/common/001001034.pdf>)を策定しました。インスペクションとは、検査や点検という意味です。住宅の検査については、いまのところ『住宅インスペクション』のほか、『ホームインスペクション』という用語が使われることが多いようです。

このガイドラインの背景にあるのは、(A)中古住宅は、維持管理の状況などによって物件ごとの品質や性能に差があるため、消費者が不安を感じやすい状況にあることや(B)中古住宅の売買時点の物件の状態を把握できるインスペクションサービスへのニーズが高まっていることなどです。そのため国土交通省は、検査・調査の項目・方法等のあり方をガイドラインにまとめています。

ホームインスペクションは、誰もが一般的に利用するサービスといえるほど普及していません。そのため、初めてホームインスペクションを利用される方にとて、業者の選定は難しいものがあります。そういうときは、このガイドラインに軽く目を通していただくと参考になると思います。ホームインスペクションというサービスを提供する限りは、最低限これだけは実施して欲しいという内容がガイドラインになっていますから、条件を満たしていない事業者より、条件を満たしている事業者の方が、よいサービスを期待できます。

最初に考えていただきたいのは、事業者の中立性です。たとえば、売主によるインスペクションと利害関係のない第三者によるインスペクションでは、どちらが安心かを考えいただければわかります。公平性については、ガイドラインにも記載があります(2.4 公正な業務実施のために遵守すべき事項)。

気になる！コトバのあれこれ

## 使うのがためらわれることば

「ダ・ヴィンチ・コード」を訳された翻訳家、越前敏弥氏のブログで、いまの時代に使うのがちょっとためらわれるかもしれないことばに関する記事(<http://techizen.cocolog-nifty.com/blog/2013/10/post-d15e.html>)を見つけました。

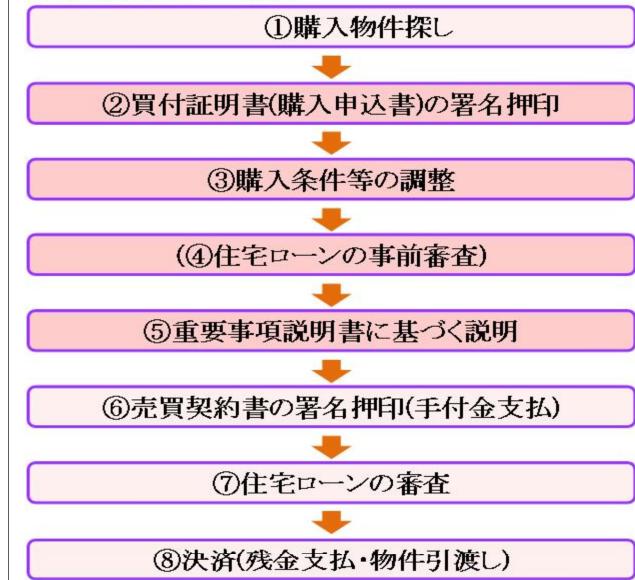
5年ほど前に実施されたアンケートの結果を転記してみます。「死語」か、という問い合わせに対し、○の回答を1点、△を0.5点、×を0点として合計し、回答総数350を100に換算してあります(1位のシュミーズは、91.0%の人が死語と認めたとみなします)。

また、消費者がインスペクションを依頼する際に事業者選定の参考にできるよう、一定の情報を事業者がホームページなどで公開するよう示しています(2.5情報の開示等)。

そのほか、検査項目・内容、検査結果報告についても触れられています。検査の具体的な内容に興味がある場合は、参考になると思います。

最後に、このようなインスペクションを実施する時期ですが、中古物件購入の流れ図でいうと、②で買いたいという意思表示をするときにホームインスペクションを希望する旨を不動産業者に伝えてから、ホームインスペクションを依頼するのがお勧めです。

### 中古物件購入の流れ



そしてその結果は、契約締結前に受け取る必要があります。つまり図で色が濃くなっている範囲が、購入者にとって損のないタイミングになります。契約を済ませたあとでは、欠陥があるとわかったり、修繕に予定していた以上の費用がかかるとわかったりしても、価格交渉もできません。しかし契約前であれば、インスペクションの結果を見て、購入をやめても経済的損失を受けることはありません。

1. シュミーズ(91.0)、2. コールテン(75.0)、3. 雨合羽(67.0)、4. 別嬪(66.5)、5. 襦巻き(63.5)、6. よしんば(63.0)、7. チョッキ(61.5)、8. 目方(58.5)、9. ちり紙(49.0)、10. いかす(48.5)、11. 月賦(45.0)、12. 首飾り(43.0)、13. いましがた(40.0)、14. セーフ・アウト(37.5)、15. 乳母車(36.5)、16. 美男子(34.5)、17. オーバーだ(33.5)、18. ねずみ色(31.5)、19. アバウトな(29.0)、20. 便所(28.0)、21. すこぶる(28.0)、22. 背広(25.5)、23. 鏡台(25.5)、24. 大リーグ(16.5)、25. ステレオ(15.5)、26. クーラー(15.5)、27. 行楽地(13.5)、28. 台所(9.5)、29. フランスパン(8.5)、30. 郵便受け(7.5)。

なかなか面白いアンケート結果です。



## ●嫌な言葉…お笑い芸人のネタ『ゲスの極み！』

夜9時過ぎに家に帰り、その日の出来事をTVニュースと夕刊紙から情報を得て、ときどき観る娯楽番組はお笑い芸人が出演している番組ばかりで、景気も少しほぼれしてきたことだろうし、予算を掛けた番組が出来ないものかと感じているのは私だけではないだろうと思う。

とは言うものの、古びてきた我が右脳を活性化するためには、お笑い番組は適度な刺激剤となっていることは否めないことは認めるが、なぜこの芸人が受けているのか理解できないネタがある。

それが『げすのきわみ～』で観客から笑いを取ろうとしているその番組内容に、イヤ～な気分になってくるのは自分だけだろうか。

『げすのきわみ』という言葉をさまざまな辞書で調べてみると、ある辞書で『げす』とは…

「この上なく下劣で品性が卑しいさま」

「人として最低であるさま」

「心根の卑しいこと。」

「身分が低い人。」

「これより低劣な者は他にいるまいというほど品位を欠いている様子」…とある。

『げす』とは漢字では『下衆』とか「下種」「下司」書くようで、明らかに相手を上から目線で最大限に見下している表現の言葉としか言いようがない。

『下衆(げす)』は人物に対してだけ用いるのではなく、その人がした行為自体を対象として言うような場合もあるようですが、「下司、下種、下衆」の言葉は「相手を蔑称するときのもので、普段はあまり使用してはならない言葉」と注釈の付けられている辞書もありました。まさにその通りであると私も同感するところで、その言葉をTV画面を通して、多くの子供たちや青年が観ているのだから、『差別用語』として控えるべきではないかと思います。

例えば、会社や組織の中で、上の立場にある者がその部下に対し、その立場を利用して卑猥な行為をするなどは、「下衆と言われるような行為をした」という表現をするらしいが、『パワーハラスメント』という現代用語に置き換えて表現することの方が、やはりスマートで良いと思う。

リスク・カウンセラー 記  
117

## ●『ゲスの極み！』の反対語が見つからないのは？

何かよからぬ企みをしている時の顔や、非人道的な行為に喜んでいる表情や、生理的に不快に感じるような表情も『ゲス顔』と言うのだそうですが、やはり、一般社会においてはほとんど用いることはあり得ないと思います。

『ゲス』という言葉には、相手を自分より下位の者として見下し、更に、この上なく陥しい言葉と、憎さを込めた表情で相手に叩きつけるようにして用いる言葉と考えられますが、人間社会における極めて一方的な表現の言葉だと思います。

そこで、『下衆の極み』の反対語はどのような言葉なのかが思い当たらず、同様に辞書で調べてみました。これがどうという言葉が見つかりません。

『ゲス』の反対の立場にあるはずのものが「人間社会には存在しない？」と言うわけはない筈だと思いますが、見つからないのはなぜでしょうか。

人を自分より下に観ている人ばかりではないはずですし、人類史上で世界の誰もが認める偉人や、自分が尊敬しているさまざまな世界で活躍をしている方々に対して『上衆の極み』という言葉は辞書にもなく、使ったことも聞いたこともありません。

下と言えば上、白と黒、表と裏、寒と暖、光と影というように対峙する反対語が沢山あるように、「ゲス」に対する反対語がないのはなぜなのでしょう。

本来、人は「上」をめざして日々の生活の中で積善の行為をすることによって成長しているのだから、目指す方向の「上」を観ることより、「下」を観て、「下」との距離感をより大きくとる言葉によって、「自分自身が優位で心地良い」とでもいうことなのでしょうか。

人間とは、それほどまでに傲慢な生き物なのでしょうか。近いうちに、お寺の住職さんに会って教えていただきたいと思います。



まだまだ自分の修行の足りなさを痛感しつつ、平常心を整えたいと思います。

## ご利用ください！『経営危機から家族を守る！』のしおり

このキーワードは、リスク・カウンセラーが小規模経営者に向けて訴え続けている永遠のテーマです。

- ①正しく“家訓を守り”承継できる会社経営をめざす経営者
  - ②急成長したのに資金繰りに行き詰まり再生に挑む経営者
  - ③長引く経営不振に決断が先送りになり迷走している経営者
  - ④不慮の事故により経営が危機的状態となった経営者の家族
  - ⑤企業再生が失敗に終わり“起死回生”に向けて頑張る経営者
- “万が一”の経営危機を回避するには日頃からの備えが必要です。

※問題が起きる前に社内勉強会にお役立てください。  
※出張による少人数制ミニセミナーをお受けしています。



◇発行者 株式会社 ホロニックス総研  
◇責任者 代表取締役・リスクカウンセラー 細野 孟士  
◇連絡先 〒113-0033 東京都文京区本郷1-35-12  
TEL.03-5684-0021 FAX.03-5684-0031  
<http://www.holomics.gr.jp>  
【ホロニック】

(英: Holonic) 全体(ホロス)と個(オン)の合成語。  
すなわち組織と個人が有機的に結びつき全体も個人も生かすような形態を言う。生物は個々の組織が自主的に活動すると同時に独自の機能を發揮する一方でそうした個が調和して全体を構成する (小学館「カタカナ語の事典」より)